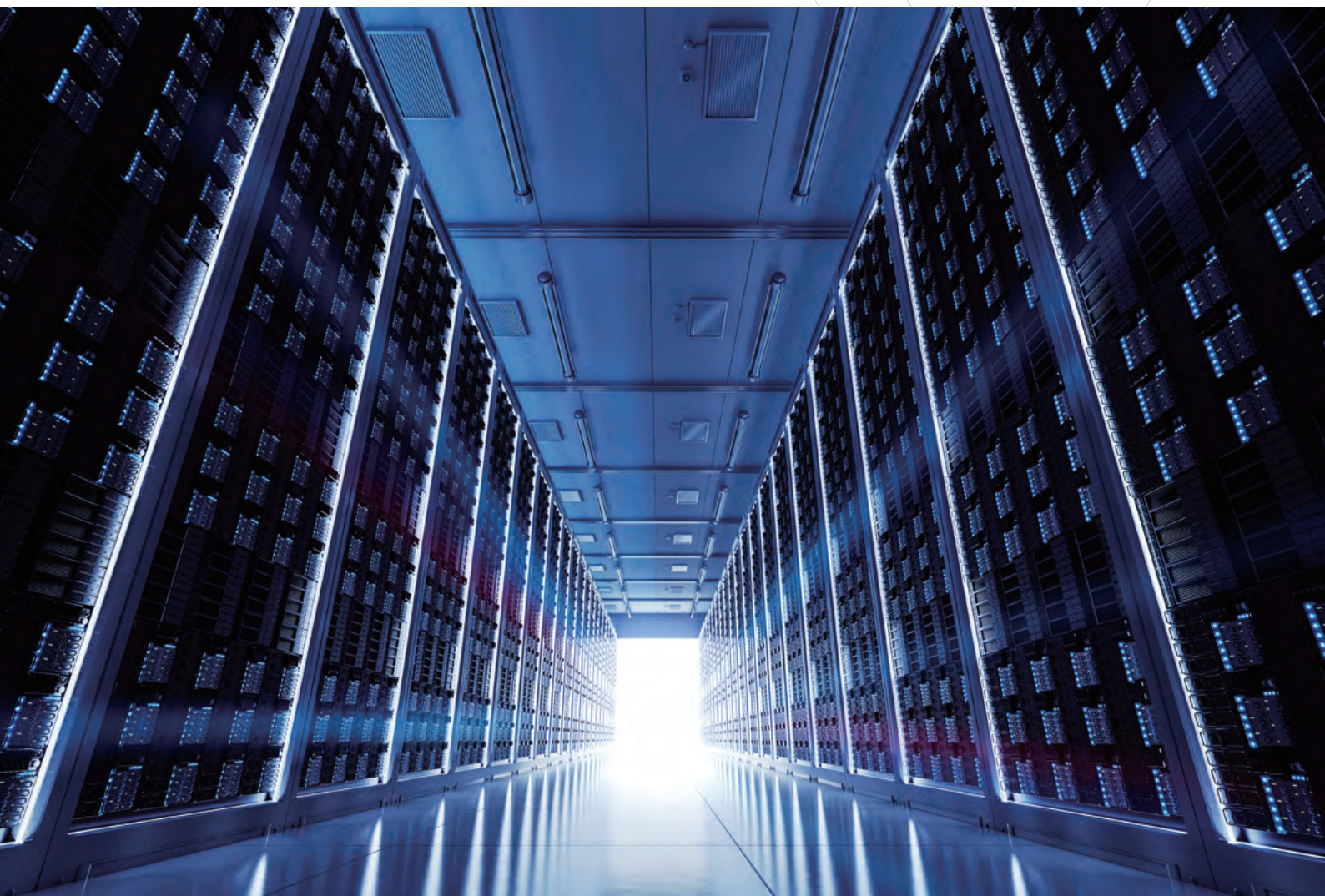


アジア・フロンティア
e-PORT小倉センター
ITOセンター西日本
情報管理センター

北九州市のデータセンター



これからのデータセンターに求められる要素を兼ね備えた場所——北九州市

現在、5GやIoT技術の発展によるデータ通信量の飛躍的な増加にともない、データセンター市場は国内全体では2兆円規模に増大しています。そういった中、リスク分散や事業拡張で、東京・大阪などのデータセンター集積地以外の地方各地のデータセンターの役割が重要視されています。

また、不安定な国際情勢を見越してのデータ保管の国内移転の促進を考える企業も増えており、ますます需要は高まっています。

北九州市のアドバンテージ

経済産業省の地方拠点の検討でも

- ・首都圏から数百km離れた場所
- ・データセンター拠点の敷地面積は10ha程度以上
- ・再生可能エネルギーを活用できる環境

などが上げられています。北九州市はその多くの条件と合致する都市です。

1. 自然災害が少なく安定操業が可能な都市 BCP(事業継続計画)拠点としての最適地

北九州市の特徴としてまず挙げられるのは自然災害リスクの低さにあります。

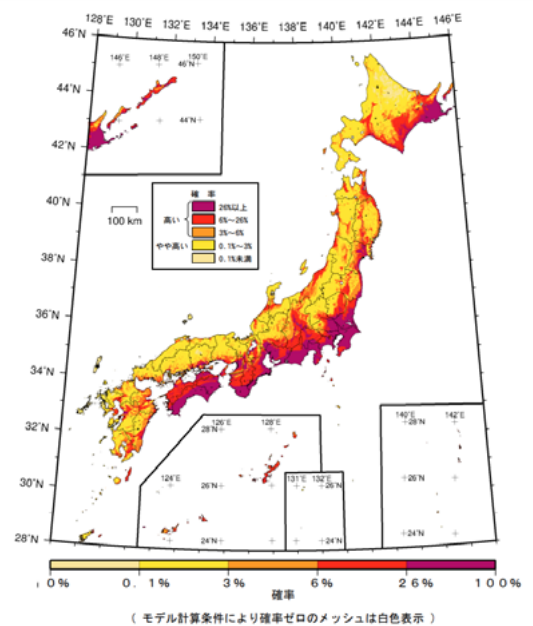
今後30年に震度6弱以上に見舞われる確率がかなり低くなっています。

また、地形的な特性から津波ほか、交通機能が麻痺する規模の台風・大雨・大雪の被害も少なくなっています。

1901年に北九州・八幡に官営八幡製鐵所の立地が決定したことに端を発し、日立金属・黒崎播磨・TOTO・旭硝子(現AGC)・三菱化成(現三菱ケミカル)・安川電機などを中心に日本の高度成長を産業面で支え、近年では、機械・金属加工産業や自動車関連産業など各種ものづくりにとどまらず、環境エネルギー産業など様々な企業が集積しています。更に、大規模な災害発生の低リスクに注目したBCPやサプライチェーン維持拠点として、情報系や物流系企業の進出が続いています。

北九州市に本社のある企業の一部(50音順)

- | | |
|-------------|---------------|
| (株)井筒屋 | (株)高田工業所 |
| 岡野バルブ製造(株) | TOTO(株) |
| 小野建(株) | (株)三井ハイテック |
| 黒崎播磨(株) | (株)安川電機 |
| (株)スターフライヤー | (株)YE DIGITAL |
| (株)ゼンリン | |



(モデル計算条件により確率ゼロのメッシュは白色表示)

確率的地震動予測地図：確率の分布
今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率
(平均ケース・全地震)

2. コンパクトで多様な交通アクセスが可能な都市

空

北九州空港は東京・羽田便が早朝から深夜まで（片道約90分）
貨物便も九州唯一24時間運航している海上空港。

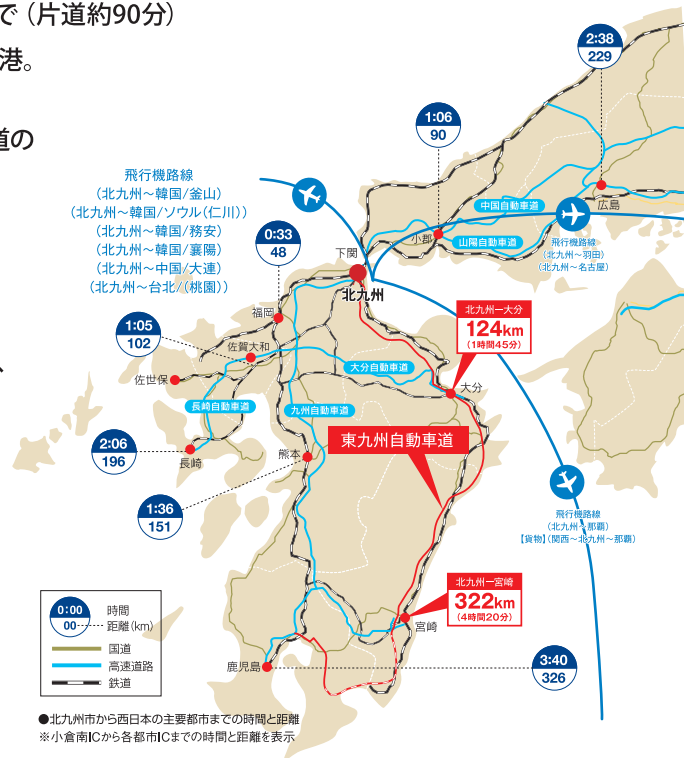
陸

九州自動車道・東九州自動車道・中国自動車道の
分岐点として、西日本の広域エリアを繋ぐ。
市内の都市高速道路も充実。

海

九州の玄関口で北州市の中心駅である
小倉駅は全ての新幹線や特急、在来線が停車、
本州・南九州へのアクセスに最適。

北州市は本州、東九州、西九州の3方向に伸びる高速道路の結節点に位置し、中国・四国を含めた西日本エリアの中心となっています。
さらに空港から国内や海外へ容易にアクセスできるほか、市内の鉄道・バス等の交通網も発達しています。



3. 多様な人材の確保が容易

北州市は人口およそ100万人を有しており、通勤圏内である近隣市町村を含めると200万人になります。さらに、九州・山口全体を採用市場と捉えることで、その人口は東京に匹敵する1,400万人に達します。

近隣市町村

200万人

北州市

100万人

九州山口

1,400万人



高専に特化した採用制度

産業界から非常に高い評価を得ている高専生を進出企業が多く採用できるよう、北州市では九州・山口の12高専と緊密なネットワークを有しています。

カーロボ AI 連携大学院

北九州学術研究都市に立地する九州工業大学大学院・北州市立大学大学院・早稲田大学大学院は、北州市とFAISの支援を受けて「カーロボ AI 連携大学院」を開設しています。
「自動車」「ロボット」「AI」の分野で次世代を担うリーダーとしての高度専門人材育成を目的として
・各大学が強みとする研究領域を担当、単位互換制度を活用したカリキュラムを策定
・自動車・ロボット関連企業の技術者らを迎えて「オフサイトミーティング」開催

市内・近隣の理工系大学・大学院など

- 北九州学術研究都市
北州市立大学
九州工業大学大学院
早稲田大学大学院
福岡大学大学院
- 九州工業大学 (戸畑)
- 九州工業大学 (飯塚)
- 北九州工業高等専門学校
- 九州歯科大学
- 産業医科大学
- 西日本工業大学
- 近畿大学 産業理工学部

北九州市立地の データセンター

北九州市に立地する各データセンターは、相互に協力しあいながらユーザーニーズに対応した様々なサービスを提供しています。また、日本各地のデータセンターとの相互アライアンスにより、広範囲にグリップ化されたサービス環境をユーザーに提供しています。

各データセンターが相互的に協力し合い、幅広いユーザーニーズに対応しています。

北九州のデータセンター中心地

次世代産業を育む東田地区

北九州市は、1901年の「官営八幡製鐵所」の操業開始以来、鉄鋼、化学などの重化学工業を中心に日本の高度経済成長を担い、近年は環境エネルギーやロボット、情報通信など多くの産業が集積する「ものづくりの街」として発展してきました。

とりわけ、「東田地区」は、日本初の近代高炉が立地した「産業革命の地」であり、過去の甚大な公害を産学官民の連携で克服した経験や、製鐵所跡地での「環境」をテーマとした持続可能な街づくりなど、これまで、技術、人材、ノウハウなどの様々な「地域資源」が蓄積されています。



九州ヒューマンメディア創造センター

FAISでは、「九州ヒューマンメディア創造センタービル」の管理・運営（貸室、駐車場の賃貸及びマルチメディアホール、セミナールーム等の貸出等）を行っています。

- 地域のIT関連企業の中核的な施設
- ビル内は開放的な雰囲気。アメニティーを確保
- 地域の各種団体・企業等が各種会議や講演会等で施設を活用



充実した補助制度

北九州市では、市内に新たに進出する企業などに対して様々な支援メニューを準備しています。コロケーション・ハウジングにともなう事業所開設・移転もおまかせください。

■ 企業立地促進補助制度

- 企業立地促進補助金
- 本社機能等移転促進補助金

■ 企業立地促進資金誘致制度

■ オフィス関連補助制度

- オフィス立地促進補助金
- オフィスリノベーション補助金
- 次世代スマートビル建設促進補助金

詳しくは
次の担当課まで
おたずねください。

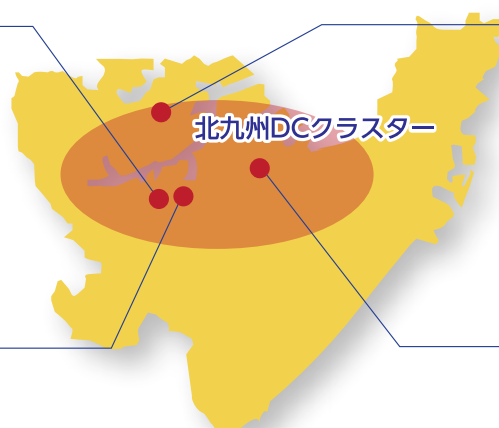
北九州市産業経済局 企業立地支援課
TEL 093-582-2065



北九州市企業立地ガイド

データセンターとアライアンス企業の紹介

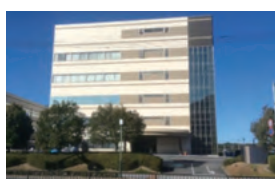
① アジアン・フロンティア



④ 情報管理センター



③ ITOセンター西日本



② e-PORT小倉センター



① アジアン・フロンティア Asian Frontier 【所在地／北九州市 八幡東区東田地区】

- ・外気空調方式を採用し環境関連の5賞を受賞
- ・機器の高集積化に対応しGPUサーバーの設置も可能
- ・業界初! モジュール方式を採用し拡張性も十分
- ・DR対策に最適な立地、大都市圏から10ミリ秒圏内のNWレスポンス
- ・データセンター内にお客様専用のオフィススペースを用意

② e-PORT小倉センター e-PORT Kokura Center 【所在地／北九州市 小倉北区】

- ・電源の多重化(無停電・自家発電設備・移動電源車両)
- ・耐震構造(阪神大震災でも倒壊しない耐震性の実績)
- ・空調設備(環境にやさしい大容量空調機)
- ・厳格なセキュリティ管理(非接続ICカード認証、血流認証、共連れ防止・監視カメラ等)
- ・ITシステムの24時間、365日の管理
- ・高速なネットワークを生かしたITソリューションを提供

③ ITOセンター西日本 ITO Center Nishinippon 【所在地／北九州市 八幡東区東田地区】

- ・NSSOL次世代運用サービス「emerald(エメラルド)」の運用拠点
- ・データセンターレベルの可用性とセキュリティを担保
- ・「運用プロセスの標準化と自動化」により、高品質な運用を提供
- ・近隣のデータセンター群と徒歩10分圏内に設置
- ・東日本拠点と連携したBCP/DR対策

④ 情報管理センター Information Management Center 【所在地／北九州市 若松区】

- ・書類専用保管庫(重要書類、個人情報含む書類等)
- ・記録メディア専用保管庫(温度・湿度管理)
- ・事業継続についての認証取得(ISO22301:事業継続マネジメントシステム)
- ・テンションセンター、監視カメラ等によるセキュリティ体制
- ・入構、入館、入室の3種の徹底したアクセス制限と管理
- ・各種認証取得(Pマーク、ISO27001、ISO9001)

アライアンス企業紹介



西日本最大級の「北九州データセンター(アジア・フロンティア)」のメイン事業者としてデータセンター事業を基盤としたクラウド事業の拡大を推進しており、クラウドでデータを処理するだけでなく、「データ集積地」(データも集積するセンター)となるべくビジネスモデルの変革を進めています。さらに東西間の広域ネットワークを活かし、東京・大阪に集中するシステムの地理的分散や電力供給会社の分散を実現し、将来の拡張余力をシステム選定の条件とした大規模案件やメインサイトの移設・分散など事業継続や災害対策の需要にも応えています。



NTT西日本は「e-PORT小倉センター」のメイン事業者として、24時間365日体制で産学官及び地域住民の皆様へのサービス提供を行っています。安心・高信頼なNTT西日本グループのデータセンターとして、通信事業者の強みを活かした高品質・高信頼のクラウド基盤を提供する信頼の高いネットワークとセキュリティ、インフラ運用実績を誇るサービスが特徴です。また、耐震ビル内に無停電電源装置、自家発電設備を備えるとともに、緊急時には移動電源車を配置することが可能な耐震性・停電対策に優れたデータセンターです。



NS Solutions

日鉄ソリューションズは、包括的ITアウトソーシングサービス「NSFITOS(エヌエスフィットス)」により、お客様の運用負荷を削減し、「攻めのIT」へのシフトを支援します。

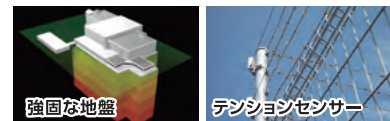
2016年夏、「北九州データセンター(アジア・フロンティア)」とその徒歩10分圏内に設置した運用拠点「ITOセンター西日本」の2つを「NSFITOSセンター西日本」としてオープンしました。

本拠点にてマネージド・クラウドサービス「absonne(アブソヌ)」を核とするハイブリッドクラウド環境を提供するとともに、東日本拠点と連携したBCP/DR対策により、より一層可用性の高いITインフラを提供します。



株式会社NXワンビシアークイブズ

株式会社NXワンビシアークイブズは1966年に日本で初めて情報記録の外部保管サービスを提供し、現在では情報のライフサイクル(発生～活用～保存・保管～抹消)に応じたサービスをワンストップで提供。2016年3月に九州センターを若松区に開設し、書類・メディアの保管・集配をはじめ、検索・オンデマンド画像配信、帳票・販促資材の発送業務代行など、オフィス内情報の安全確保、管理業務効率化をサポート。災害に強い北九州の立地を活かし、業界最高水準のセキュリティ基準を満たした外部保管ソリューションサービスを提供しています。



※本文記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。

公益財団法人北九州産業学術推進機構

Kitakyushu Foundation for the Advancement of Industry, Science and Technology

公益財団法人北九州産業学術推進機構（FAIS）は北九州地域における産学官連携による研究開発や学術研究の推進等を行うことで、産業技術の高度化や活力ある地域企業群の創出・育成に寄与することを目指しています。

北九州学術研究都市を中心に地域に集積する大学・研究機関と産業界の連携をコーディネートし、中小企業・ベンチャー企業を総合的に支援します。

FAIS の役割

アジアに開かれた学術研究拠点
新たな産業の創出、技術の高度化
地域の産業・学術の振興

北九州学術研究都市の
一体的運営

産学連携の推進

中小企業・ベンチャー企業
の総合的支援

北九州市ロボット・DX推進センター

Kitakyushu Robot & DX Promotion Center

北九州市ロボット・DX推進センターは、地域の中小企業のニーズに応え、ロボット導入やDX（IoTの導入、業務のデジタル化）推進をワンストップで支援する機関です。

導入支援、操作体験、人材育成等の取組みを通して、ロボット導入やDX推進に意欲のある地域企業を総合的・一元的に伴走支援します。

また、**集い・つながりの場**として、地域企業と高度教育機関、金融機関等との連携を促進し、産学官金のハブとしての機能を果たします。



学研都市ひびきのに
2022年4月
オープン！

導入支援

操作体験

人材育成

集い・つながりの場

ご相談およびお問い合わせ先

北九州市ロボット・DX推進センター
ワンストップ相談窓口

TEL 093-695-3090